

令和元年度「GKP広報大賞」エントリーシート

エントリーする団体名の名称 株式会社都城北諸地区清掃公社	担当者氏名、所属、連絡先【電話、Fax、E-Mail】 担当者氏名：丸田 耕正 所属：総務部人事企画課 TEL：0986-38-0234 E-Mail： k_maru@mk-seisou.com
代表者氏名 代表取締役 三島 善博	

部門名 民間部門	事例名 下水道資源と「美味しい」の架け橋づくり
-------------	----------------------------

事例の概要

下水道終末処理場では産業廃棄物として多くの脱水汚泥が排出されております。この脱水汚泥には植物の生育に必要なリンや窒素が多く含まれています。特にリンは世界的な枯渇資源であり、不足すると作物が育たなくなるので世界的な食糧危機を招きます。日本はリンを全量輸入に依存しているにもかかわらず、下水道からは年間約5万5千トンものリンが未回収のまま海域に排出されています。一度海域に流出したリンは窒素のように地球規模での循環はしないので、下水からのリンの回収は非常に重要であるといえます。

そこで弊社はこの貴重な下水道由来のリン資源の大切さを一般の方々にお伝えするために以下のような取り組みを行っております。

① 下水道脱水汚泥由来のリサイクル肥料の製造

下水道脱水汚泥やその他有機性廃棄物を原料としたリサイクル肥料を製造しております。定期的な成分分析及び肥料登録を行っており安全性及び肥効を確保しております（付属資料①参照）。

② リサイクル肥料の地域イベントでの無償配布

地域のイベントにおいて弊社で製造したリサイクル肥料の無償配布を行っております。また、展示物をとおして資源の大切さを啓発しております（付属資料②参照）。



③ リサイクル肥料を用いた農作物の栽培、直売所での販売

リサイクル肥料を使用してごまをはじめ様々な野菜を栽培しております。ごまは99.9%が輸入品であり、国産のごまは大変貴重であるとともに、その風味は格別です。無農薬で栽培しているため「安心」、「安全」、「美味しい」の三拍子そろったごまです（付属資料③参照）。他にも里芋、ほうれん草、大根、ニンジン、チンゲン菜、ブロッコリー、唐辛子、レタス、ナス、珍しいものではパクチーや島らっきょう、蕾菜も栽培しております。各野菜にはリサイクル肥料を使用して栽培した環境にやさしい農産物である旨のステッカーを貼付しており、販売をとおして資源の大切さを啓発しております。



エントリー事例の特徴 下水道終末処理場から排出される脱水汚泥には植物の生育に必要なリンや窒素が多く含まれています。特にリンは世界的な枯渇資源であり、不足すると作物が育たなくなるので世界的な食糧危機を招きます。日本はリンを全量輸入に依存しているにもかかわらず、下水道からは年間約5万5千トンものリンが未回収のまま海域に排出されています。一度海域に流出したリンは窒素のように地球規模での循環はしないので、下水からのリンの回収は非常に重要であるといえます。弊社ではこの事実を一般の方々に広く知っていただくために、自社で製造した下水道脱水汚泥由来のリサイクル肥料のイベントでの無償配布やリサイクル肥料を使用した野菜の販売をとおして下水道資源の大切さをお伝えしております。

付属資料の提出	<input checked="" type="radio"/> あり ・ なし（どちらかに○）
---------	--